

国別技能評価システムの概要

(技能評価システム移転促進事業)

更新日：令和 8 年 9 月 30 日

株式会社 J T B

国名	カンボジア
所管政府機関	Directorate General of Technical Vocational Education and Training (DGTJET), Ministry of Labour and Vocational Training (MoLVT) 労働・職業訓練省 技術職業訓練教育総局
技能評価制度	技術職業訓練教育総局において、2014 年 3 月に発令された閣僚会議令(Sub-Decree)により承認されたカンボジア資格枠組み(Cambodia Qualification Framework : CQF)に基づき、職種、等級ごとに、標準訓練パッケージ(コンピテンシー・スタンダード(CS)、コンピテンシー・ベースのカリキュラム(CBC)、コンピテンシー・アセスメント・パッケージ(CAP))が開発中。(建設、自動車機械、ビジネス・情報通信技術の 3 つの業種を対象とし、計 54 職種について、レベル 2-4 にわたる標準訓練パッケージが完成) 現在、訓練パッケージが完成している 116 職種が、ナショナルトレーニングボードにより公布されている。また、コンピテンシー方式の評価制度確立のための訓練パッケージの開発は継続中である。
実施体制	【技能検定】 評価認定を実施するため、4 つのセクター・スキルズ・カウンシル(SSC ; 産業分野別技能委員会)が、2018 年 7 月 10 日に設立された。 <セクター・スキルズ・カウンシルとなった訓練施設> ・電気セクター : Preah Kossamak Polytechnic Institute (PPI) ・建設セクター : Polytechnic Institute of Angkor (NPIA) ・製造セクター : National Polytechnic Institute of Cambodia (NPIC) ・自動車セクター : Battambang Institute of Technology (BIT) アセッサーは、①官・民から認定された職業アセッサー、②官・民・プロジェクト(SESPP の認定評価者も含む。)その他から認定されたセクター・アセッサー・チームの 2 種類。 2026 年 9 月現在、17 のアセスメントセンター(その内、3 つは民間の機関)が認定され、また、評価者は 778 人が認定され、これらのアセスメントセンターで 15 職種の検定試験(建築電気配線、機械加工、左官・レンガ積み、空調、自動車整備、自動車電装整備、自動車エアコン整備、オートバイ整備、小型エンジン整備、コンピュータ保守・修理、グラフィックデザイン、アーク溶接、建築大工、理容、製パン・製菓、果物・野菜加工、建物屋内配線、配管)が実施されている。 17 のアセスメントセンターのうち、SESPP が支援している訓練校としては、現在、PPI が含まれているが、SESPP 支援職種は認定されていない。 2019 年度から 2025 年度までの合格者数は、4,075 名(うち女性 561 名)である。 各等級別の合格者数の内訳は CQF-Level-1 で 3,237 名(うち女性 340 名)、CQF-Level-2 では 838 名(うち女性 221 名)となっている。 受検者は無料で受検できる。なお、政府はアセスメントセンターに受検者 1 人当たり US\$120 の補助を行っている。 カンボジアでの資格の有効期限は 5 年で、更新の必要がある。

SESPP 支援職種	【技能検定】 配電盤・制御盤組立て作業2級・3級、シーケンス制御2級・3級、電気系保全2級・3級、旋盤作業3級、情報配線施工3級、機械検査3級 2026年度は情報配線施工の職業訓練技法研修、機械検査2級の技能評価トライアルを実施する予定である。
今後の課題	・ SESPP支援職種の国家検定化とそのためのスケジュール策定(継続協議)。 ・ カンボジア政府の、2024年～2028年の5カ年で、技能労働者のべ75,000人に技能評価を行うというプログラムへの支援。 ・ SESPP事業で支援した職種の継続的かつ自立的な技能検定の実施運営。